

【体操競技】

1 参加規程

(1) 団 体

各県1チームとする。(県大会で優勝した学校を県代表とする。)

チームは同一校4名と補欠2名をもって編成する。(最低構成人数は3名)

(2) 個 人

県大会における個人総合成績上位4名が出場権を得る。

4名の中に団体チームの選手がいる場合、繰り上げとなる。

団体チームがない場合は、個人8名までの出場を認める。

2 競技規則

(1) (公財)日本体操協会制定男子採点規則当該年度版中学男子適用規則を採用する。

(2) (公財)日本体操協会制定女子採点規則当該年度版中学女子適用規則Ⅰを採用する。

(3) 男子規定演技は、男子体操競技ジュニア規定レベルⅠ(2005～)を適用する。

(4) 申込後、選手変更がある場合は、「変更届」を専門部長会で大会本部に提出する。

(5) 競技種目

(男子) ● ゆ か (広さ:12m平方 時間:自由演技~70秒)

● あ ん 馬 (高さ:115cm)

● 跳 馬 (高さ:125cm 自由:1助走1演技・規定:2演技の平均)

● 鉄 棒 (高さ:275cm)

(女子) ● 跳 馬 (高さ:125cm 自由:3助走2演技)

● 段違い平行棒 (高さ:上棒250cm, 下棒170cm<20cmマット>)

● 平 均 台 (高さ:125cm<20cmマット> 長さ5m 幅10cm 時間~90秒)

● ゆ か (広さ:12m平方 時間~90秒)

3 競技方法

団体総合

男子=3種目(ゆか, 跳馬, 鉄棒)の規定・自由演技の各種目のベスト3の合計とする。

女子=3種目(跳馬, 平均台, ゆか)の自由演技の各種目ベスト3の合計とする。

個人総合

男子=4種目(ゆか, あん馬, 跳馬, 鉄棒)の規定・自由演技 計8種目の合計とする。

女子=4種目(跳馬, 段違い平行棒, 平均台, ゆか)の自由演技 計4種目の合計とする。

4 その他

(1) 男女各2名の審判を各県から帯同する。

(2) 服装は、体操競技にふさわしいユニフォームを着用すること。

● 審判の服装 男：上…白 下…グレー（スラックス）

女：上…白 下…紺（スカート，スラックス）

● 監督・チームリーダー・外部指導者は、短パン厳禁。

(3) 演技順序は、種目毎にオーダー表により行う。

● 男子規定：個人 → 団体

● 男子自由：団体 → 個人

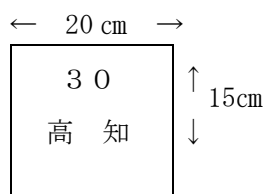
(4) 演技内容は、危険性のないようチームで責任を持つ。

(5) 背番号を必ずつけること。

大きさ：たて15cm よこ20cm

男子：白地に黒文字 女子：白地に赤文字

背番号	団 体		個 人
県 名	正選手	補 欠	県大会下位のものからつける
香 川	10～13	14～15	16 ～ 19
徳 島	20～23	24～25	26 ～ 29
高 知	30～33	34～35	36 ～ 39
愛 媛	40～43	44～45	46 ～ 49



(6) チームの演技順は、抽選で決める。

(7) フロアには、選手・監督（チームリーダー）及び各校1名のコーチ（コーチ証表示）が入ってよい。

(8) 採点間の練習を認める。ただし、移動前の次種目の練習は認めない。

(9) 演技前のアップ時間

女子：1人跳馬2本，平均台・ゆか30秒，段違い平行棒50秒以内とする。

男子：1人30秒とする。

(10) 女子個人出場の選手には、1名の音楽係をつけてよい。

(11) 競技規則に従い、セーフティーマットは、薄いものを入れる。薄いものがない場合は、普通のセーフティーマットの使用も可とする。

(12) 会場により、器械の規格、高さ、マットの厚さ等、完全には対応できない場合がある。